



# 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

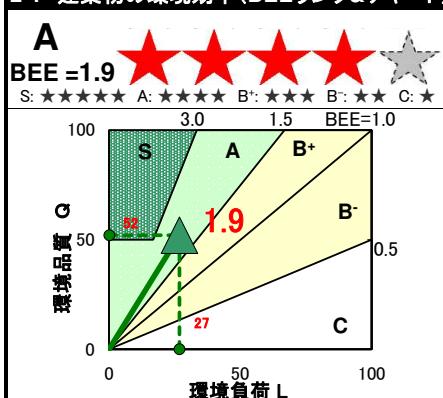
## 1-1 建物概要

建物名称	(仮称)ヨコレイ夢洲第二物流センター	
建設地	此花区夢洲東1丁目	
建築用途	倉庫業を営む倉庫	
建築主	横浜冷凍(株)	
設計者	(株)梓設計	
敷地面積	17,098.63	m <sup>2</sup>
建築面積	3,090.26	m <sup>2</sup>
延床面積	11,940.03	m <sup>2</sup>
構造/階数	RC造	/ 地上4階
完了年(予定)	2024年1月	

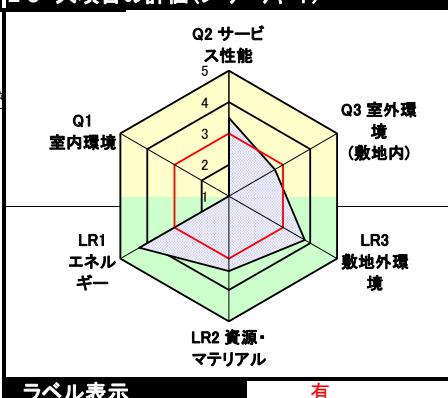
## 1-2 外観



## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

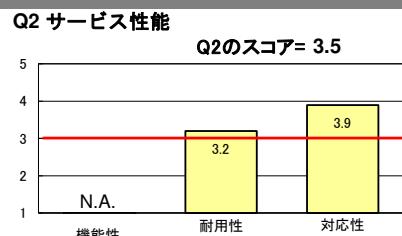
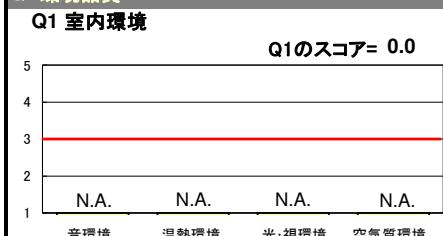


## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

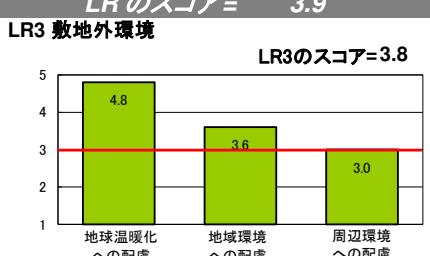
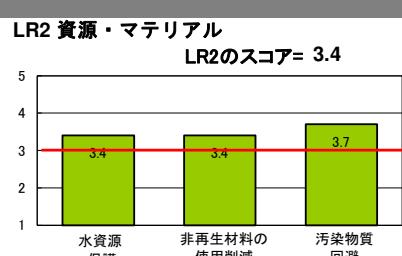
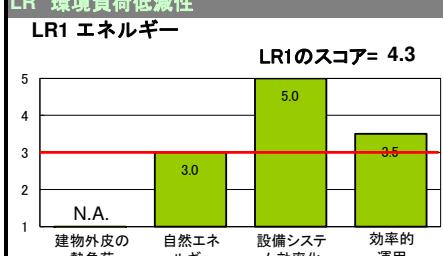


## 2-4 中項目の評価(バーチャート)

### Q 環境品質



### LR 環境負荷低減性



## 3 設計上の配慮事項

### 総合

太陽光発電の採用により有効なエコシステムを構築し、環境配慮型冷蔵倉庫を目指しました。

### その他

特になし。

### Q1 室内環境

評価対象外

### Q2 サービス性能

冷蔵品を保管する施設であるため、保管収納に支障の無いよう、ゆとりのある階高・荷重の設定をしています。

### Q3 室外環境 (敷地内)

建物はシンプルな形状とし、周辺の風景にバランスよく調和させています。  
敷地内には可能な範囲で積極的な緑化を行っています。

### LR1 エネルギー

建物屋上には大規模な太陽光発電設備を設置することで、建物の消費電力を抑えるとともに、屋上からの熱負荷を低減しています。  
全館LED照明とすることで消費電力と照明器具からの熱負荷を低減しています。

### LR2 資源・マテリアル

冷蔵庫に採用している断熱材は全てノンフロン型のポリスチレンフォーム成型板、またはノンフロン型のウレタンとしています。また、冷却設備の冷媒はNH<sub>3</sub>やCO<sub>2</sub>など自然冷媒のみの使用とされています。  
建物内の幅木はリサイクル材である廃プラスチックを成型した樹脂幅木を全面的に採用しています。

### LR3 敷地外環境

敷地周辺での渋滞緩和のため、車両の敷地への出入口を2箇所設け、スマーズな車両動線を確保しています。

# 建築物環境性能表示 結果 [重点評価]

総合評価BEE = 1.9

ラベル表示



環境性能	評価点
(1) CO2削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR3 / 1 / / 地球温暖化への配慮	4.8

環境性能	評価点
(2) みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	
Q3 / 1 / / 生物環境の保全と創出	2.0
Q3 / 3 / 3.2 / 敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3 / 2 / 2.2 / 温熱環境悪化の改善	3.0

環境性能	評価点
(3) 建物の断熱性	0.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1 / 1 / / 建物の熱負荷抑制	0.0

環境性能	評価点
(4) エネルギー削減	5.0
CO2削減に配慮した環境性能	
LR1 / 3 / / 設備システムの高効率化	5.0

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級)	非住宅部分 [BPI][BPIm]
	- (相当)	-
建物全体 [BEI][BEIm]	住宅部分 [BEI]	非住宅部分 [BEI][BEIm]
一次エネルギー消費量	0.00	0.00